BOSE®

OWNER'S MANUAL

MUSIC MONITOR SPEAKER SYSTEM

MODEL121

この度はモデル121をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管されるようおすすめいたします。

モデル121取扱説明書

※説明の便宜上、イラストは原型と異なることがあります。

安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。
以下の内容に反した使用により損害が発生した場合、当社は責任を負いかねます。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

表示例

△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止を意味します）

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠ **警告**	⃠	●スピーカーコードの上に重いものをのせたり、コードをくぎやステップルで固定したり、製品の下敷きにならないようにしてください。また、壁や棚などの間にはさみ込んだりしないでください。スピーカーコードを傷つけて火災の原因となります。
	△	●スピーカー内部に金属片や異物などを入れないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。
	●	●スピーカーコードを熱器具の近くや直射日光のあたるところには近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災の原因となります。
	⃠	●スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛かりやすい場所に這わせないでください。つまずいて転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。
	⃠	●＜本製品＞を分解したり改造しないでください。破損や火災の原因となります。
	●	●熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。そのような場所で使用しますと、火災の原因となります。

⚠ **注意**	⃠	●ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所は避けて置いてください。また、設置場所の強度は重みに耐えられるものにしてください。落下して、けがや事故の原因となります。
	●	●スピーカーを高いところに設置される場合には、足場が不安定になりますので作業には十分ご注意ください。けがや事故の原因となります。
	⃠	●定格を超える信号を入れた状態や長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
	⃠	●高いところに設置される場合には、不意な衝撃に対して落下しないよう固定してください。固定しないまま使用しますと、落下し、けがや事故の原因となります。
	⃠	●取付金具をご使用になる場合は、ご使用になるスピーカーに対応しているボーズ社製の金具をご使用ください。 他メーカーの金具や、対応外の金具を使用するとスピーカーの破損や落下のおそれがあります。
	●	●窓を閉めきった自動車の中や直接日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。 キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

目　次

安全上の留意項目……2
特長……3
開梱に際してのご注意とお願い……4
各部の名称……4
接続について……5
設置について……6
再生および調整……7
ロゴプレートについて……7
スピーカーのお手入れについて……7
仕　様…… 裏表紙
故障の場合のお問い合わせ先 ……裏表紙
保　証…… 裏表紙

特　長

新開発11.5cmコーン型フルレンジドライバー

●コーン紙に雲母の積層を繊維状に砕いたマイカを混入することによって、忠実な再生特性が得られます。

●バスケットは特殊高分子材を使用。マグネットの磁気がフレームに帯磁するのを防ぎ、ボイスコイルに対する磁気回路の動作は純粋に働きますので、磁気の乱れが生じません。

●ボーズ特許（U.S.PATENT）のアルミリボンワイヤーのエッジ巻きボイスコイルを採用。高耐入力を計るとともに、高域の再生限界を伸ばしています。

堅牢なキャビネット

●キャビネットは硬度の高いMDF（Medium Density Fiber-Board：中密度繊維板）を使用。無駄なキャビネットの鳴きを抑えます。

●サイドパネルには楽器などで用いられる“ バーズアイメイプル ”にUV塗装仕上げを施してあります。

スムーズな低音再生

●バスレフ・ポートをスリット状に設計。ポートの共振による再生音のピークを抑え、ユニット背面のエネルギーを効果的に利用します。

●新設計の“ エアロフレアポート ”が、低音再生に必要な多量の空気とスピードをコントロール。ポートノイズを抑え、低音の濁りをなくしました。

金メッキ処理のスピーカーターミナル

●効率の良い伝送を行うため、金メッキネジ込み式ターミナルを装備。太いスピーカーケーブルやデュアルバナナターミナルの接続が可能です。

低磁束漏洩タイプ

●キャンセリング・マグネット方式による低磁束漏洩タイプです。テレビに近接させても色ムラなどが起きにくく、AVスピーカーとしてもお使いいただけます。

※スピーカーの防磁について

このスピーカーは、キャンセリング・マグネット方式による低磁束漏洩になっています。通常のスピーカーは、テレビやモニターなどに近づけると、画面に色ムラなど影響が生じる場合がありますが、このスピーカーシステムはテレビやモニターなどへの近接設置の可能なスピーカーです。ただし、テレビやモニターなどへの設置のしかたによっては、画面に色ムラなど影響が生じる場合があります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを十分離し、テレビの電源を切り、15分から30分の間隔をあけてから再度テレビの電源を入れてください。テレビの自己消磁機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が生じる場合には、スピーカーをさらにテレビから離してご使用ください。

開梱に際してのご注意とお願い

◆内容物を確認してください◆

開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでの使用はおやめください。

●スピーカーケーブルは付属しておりませんので、別途お求めください。

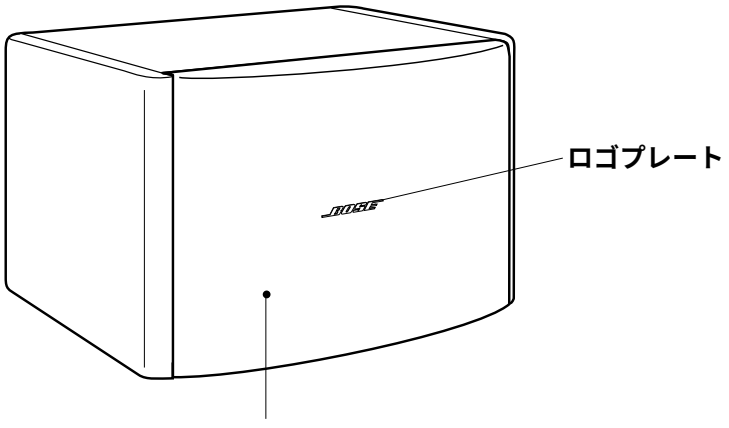
●カートンから取り出す際は、必ずキャビネットの部分を持って取り扱ってください。グリルは布張りですので、押さえたり引っ張ったりしないでください。

●カートンと中のパッキング類は、後日保証などを受ける際の梱包用として保存しておくことをおすすめします。

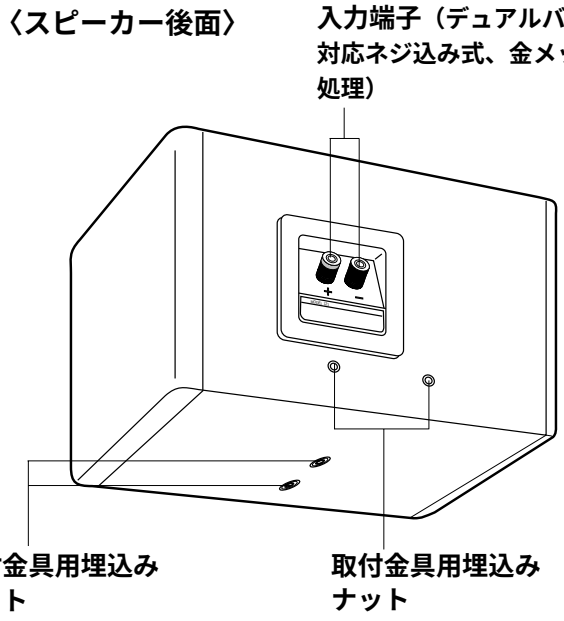
各部の名称

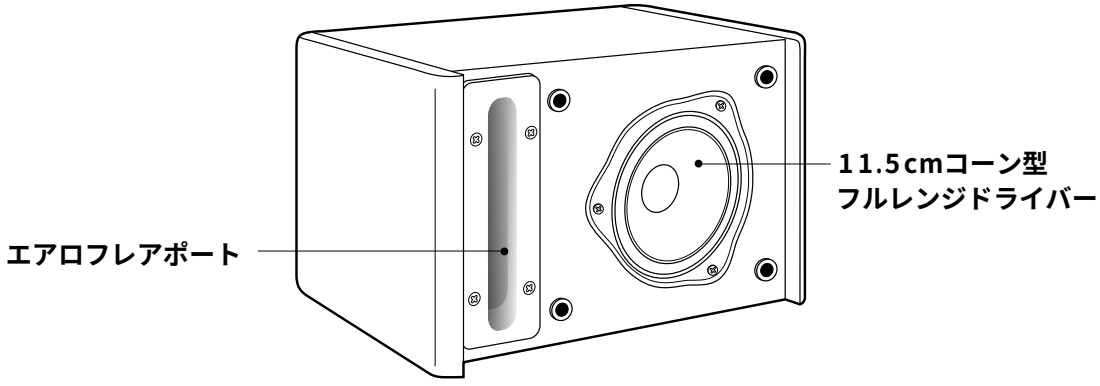
モデル121は横型使用の時、左右対称スピーカーです。後面のターミナルがセットされているサイドにドライバーが配置されており、逆サイドにポートが配置されています。スピーカーから再生される音色は、設置位置、部屋の状況により変化します。設置にはそれぞれのポートが内側または外側となる2通りがありますが、音色の好みに応じて決定してください。もちろん縦型での使用も可能です。

〈スピーカー正面〉



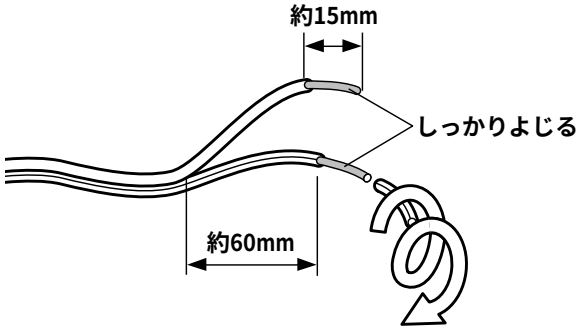
〈スピーカー後面〉





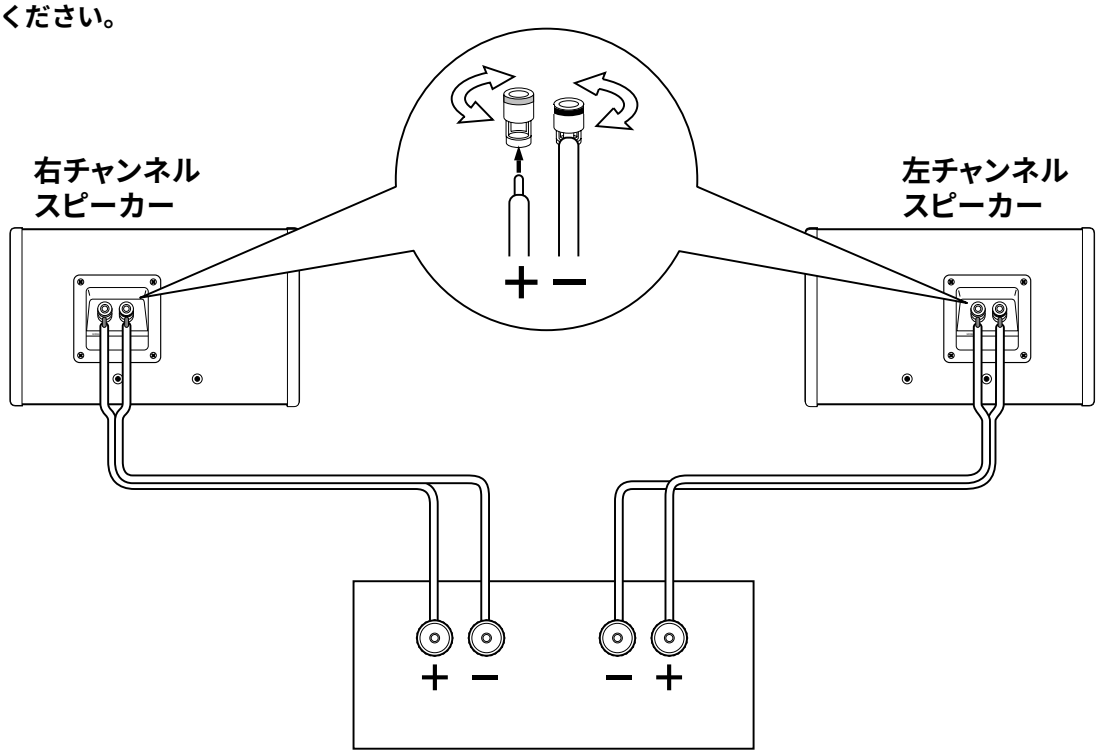
接続について

●モデル121とアンプを接続するときは、必ずアンプの電源を切ってから行ってください。
●モデル121の裏面にある入力端子とアンプからの出力端子を、スピーカーケーブルで接続してください。また、スピーカーの入力端子は、太いスピーカーケーブルの接続も可能な金メッキネジ込み式ターミナルを装備しています。
●スピーカーケーブルは、右図のように先端の被覆をむいておきます。
●スピーカーケーブルは、スピーカーの ⊕ 側端子とアンプの ⊕ 側端子に、スピーカーの ⊖ 側端子とアンプの ⊖ 側端子に接続してください。



※スピーカーケーブルの極性（⊕、⊖）を間違えますと、音の定位がフラついたり低音が出なくなったりします。

※スピーカーケーブルは付属しておりませんので、別途ご用意ください。

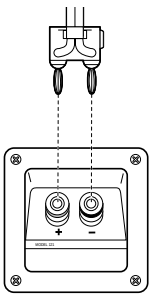


ステレオアンプ

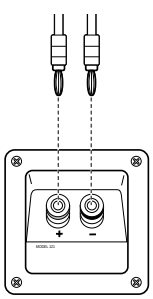
バナナジャックで使用する場合

モデル121は高性能な伝送が行えるよう、バナナジャックの接続が可能な端子を装備しています。市販のデュアルもしくはシングルのバナナジャックをスピーカーケーブルの先端に装着し、スピーカーの入力端子に接続してください。

デュアルバナナジャック



シングルバナナジャック



設置について

スピーカーの再生音は、スピーカーを設置する場所やリスニングルームの状況などに大きく影響されます。より良い再生音が得られるよう次の点に考慮されたうえ、設置してください。

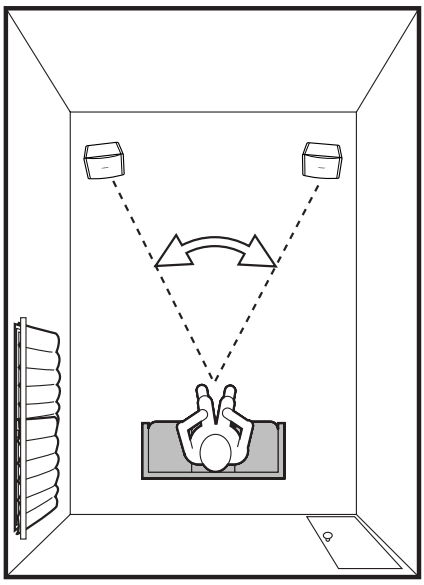
●出きるだけ遮音された静かな部屋でご使用ください。

●スピーカーは、聴取される耳の高さとほぼ同じになるように設置するのが理想です。

●音質は部屋の音響特性によって変化します。室内に吸音処理することによって、周波数に対する残響時間のバラつきを抑え良好な再生音を得ることができます。

●スピーカーの正面にガラス戸や壁面などありますと、音の反射や共振が起こりやすくなります。この場合、カーテンや厚手の布などをかけて、吸音処理することをおすすめします。

●スピーカーを固い床などに直接置いてご使用されますと、音の反射や共振が起こりやすくなります。この場合、じゅうたんを敷くことによって防止することができますが、じゅうたんの厚みや質によっては、中高域が吸収されすぎることがありますのでご注意ください。



●ステレオ再生の場合、左右のスピーカーができるだけ同じ音響条件になるように設置してください。左右のバランスがそろっていないと、定位がぼやけたり焦点の定まらない音になります。

●ステレオ再生の場合、左右のスピーカーの間隔は聴取位置との相関によって変わります。通常聴取位置から左右のスピーカーをはさんだ角度は40～60度くらいが良く、あまり狭くすると十分なステレオ感が得られなくなります。

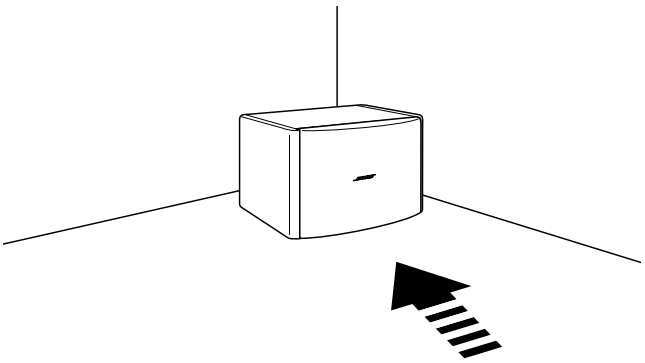
⚠ 注意

・熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。そのような場所で使用しますと、火災の原因となります。

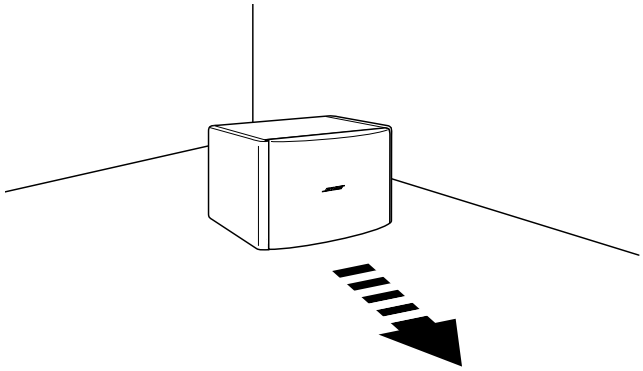
・定格を超える信号を入れた状態や長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

再生および調整

●聞き慣れた音楽ソースを用意してください。アンプのボリュームを最小にした状態で電源を入れ、徐々に音量を上げていってください。
●スピーカーは設置する場所によって低音の量感が変わります。低音が出すぎると感じた場合は、壁やコーナーから離してください。また、低音が足りないと感じた場合は壁やコーナーに近づけてください。



■低音の量感を出したい場合
壁やコーナーに近づけていきます。

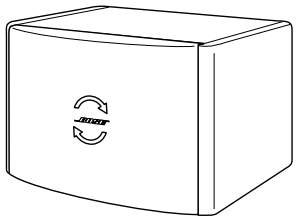


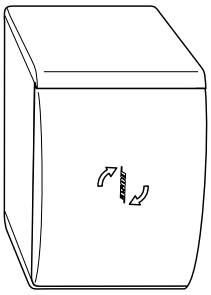
■低音が出すぎる場合
壁やコーナーから離していきます。

ロゴプレートについて

天地を逆にしてご使用になる場合は、グリルの裏に付いている“ BOSE ”のロゴを180度回転してください。また、縦にしてご使用になる場合は、ロゴを90度回転してください。

ロゴを180度回転させる場合、グリルの裏に付いているロゴの止め金具をゆるめてロゴを回転させ、止め金具を押し込んで固定してください。90度回転させる場合、ロゴの止め金具を一度はずし、クッション材を取り外してからロゴを回転させ、再度クッション材と止め金具を押し込んで固定してください。





スピーカーのお手入れについて

キャビネットの汚れを落とす場合

●汚れやホコリは、柔らかい布で、から拭きをしてください。
●汚れがひどいときには、中性洗剤を薄めた水に柔らかい布を浸し、堅く絞ってから汚れを拭きとり、別の乾いたやわらかい布で、から拭きをしてください。
●シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり文字が消えたり外装ムラになることがありますから絶対に使わないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。

仕　様

ユニット	11.5cmコーン型フルレンジドライバー
インピーダンス	6Ω
許容入力	60W（rms IEC268-5)、160W（peak IEC）
低磁束漏洩	キャンセリング・マグネット方式
感度	88dB SPL、1W、1m
入力端子	デュアルバナナ対応ネジ込み式（金メッキ処理）
外形寸法	270（W）×168（H）×180（D）mm
質量	4.2kg（1本）
カラー	キャビネット部：メタリックブラウングレー サイドパネル部：ダークゴールドブラウン

故障の場合のお問い合わせ先

故障および修理のお問い合わせは、ボーズサービスセンター事業部 ☎ 045-979-0821
製品等のお問い合わせは、ボーズ株式会社、インフォメーションセンター ☎ 03-5489-0955
までご連絡ください。

保　証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

BOSE®
Better sound through research®
http://www.bose.co.jp/

ボーズ株式会社
〒150-0044　東京都渋谷区円山町28-3　渋谷ＹＴビル　ＴＥＬ03-5489-0955

●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。